

あさなひ

令和3年7月1日(木) No.10

文責：校長 矢田部 瑞穂

R3 : Action! 浅内小授業改革

今年度、佐々木大研究主任が打ち出した授業改革「Action！」いわば授業の山場、クライマックスです。これまでの「浅小スタイル」という小規模校のよさを生かした授業スタイルをベースに、さらに、一步踏み込んだ、子どもと教師が共に創る授業です。

これまで、2回の授業研究会と、北教育事務所山本出張所長訪問が行われ、子どもたちがとても生き生きと学んでいること、そして、先生方の受容的な態度や身に付けさせたい力を明確にした授業を行っていることをたくさん褒めていただきました。課題については、今後も全職員で研鑽に励み、魅力ある授業で子どもたちに力を付ける浅内小を目指します。

6 / 16 1竹授業研究会

6 / 28 6松授業研究会



Hさん
先生方とカルタで学ぶ



Action
絶え間なく語り合う
6年生

6 / 30 山本出張所長訪問



1松：〔道徳〕電子黒板前で説明するHさん



1竹：〔自立〕コミュニケーションを学ぶHさん



2松：〔図工〕考えを話すFさんと真剣に聴くIさん



3松：〔図工〕集合して作品を見合う



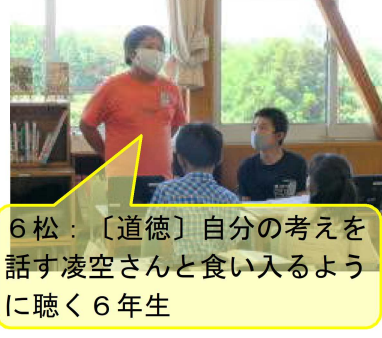
4松：〔国語〕考えを話すKさんと真剣に聴くCさん



5松：〔社会〕タブレットで振り返りをまとめるSさん



6松：〔理科〕上手に実験準備するAさん



6松：〔道徳〕自分の考えを話す凌空さんと食い入るように聴く6年生

浅小プライド「挑戦」

今年度初めて「プール開き集会」を行いました。健康委員会による「ルールの確認」、各学年代表による「めあて発表」のあと、「テープカット」を行い、4年生以上の有志による「いろいろな泳ぎに挑戦」コーナーがありました。そこに挑んだ6人に「挑戦」の前と後の気持ちを聞いてみました。



4年：IK

「きれいな泳ぎをしたいと思って臨んだ」と言うKさんに「全部一位だったね」と言うと、「泳ぎ終わって、他の人の泳ぎ方を見られたので参考になった」と。もっと良くなりたい！それが彼女を強くする。

「自信はなかったが初めてのプール開き集会で最初で最後の挑戦をしたかった」と言うRさんに「満足したね」と言うと「反省もあるが挑戦できたことが嬉しい」と。最高学年6年生のプライドが光る！



6年：HR



4年：HY

「とにかく楽しかった」と言うYさんに「どうして楽しかったのか」と言うと、「4種目（クロール・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ）全部泳げたから満足した」と。挑戦の後には満足がある！それが最高！

「出場を決意してからもできるか不安でたまらなかった」と言うRさんに「達成したね」と言うと「本当に安心した」と微笑んだ。「また一つ強くなったね」と言うと、ためらわず頷いた。



6年：OR



5年：KI

「サンフルトで毎週泳いでいるから自信があった」と言うIさんに「やはり、努力は自信になるんだね」と言うと、「泳げる自信はあったけれど、きれいに泳げることを目標にした」と。目標を高くすることがさらなる成長に繋がる！

「こんなに緊張したことがないくらい緊張した」と恐怖心を語るYさん。「泳ぎ終わってどう？」と言うと、「ホッとしました！本当に安心した」と全身で喜びを表す。いつも落ち着いたYさんの全力で喜ぶ姿もまた魅力的だった。



6年：TY

おしらせ

ヨルダンを応援！

本日付北羽新報に掲載されたのでご覧になった方も多と思いますが、能代市が、東京オリンピック・パラリンピックの参加国ヨルダンのホストタウンを務めるということで、昨年度も応援動画を送った6年生ですが、今回も、国旗に寄せ書きをするなどした場面を、今後様々なところで報道されますのでお知らせいたします。

①市ホストタウン実行委員会 Facebook

(7/1 正午)

<https://www.facebook.com/JordanNoshiro>

②北羽新報掲載 (7/1)

③秋田さきがけ新報 ④読売新聞 ⑤市広報

(③④⑤の掲載日時は未定です)



本日付北羽新報掲載写真より